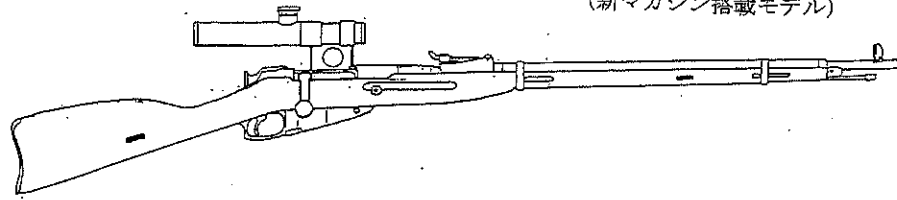


MOSIN-NAGANT 狙撃銃

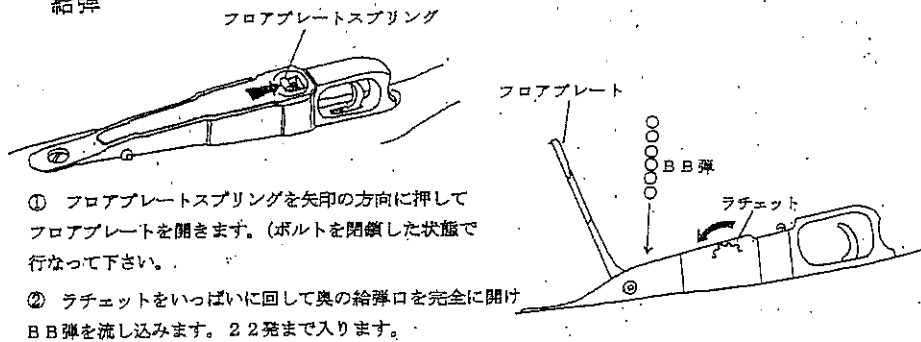
(新マガジン搭載モデル)



全長: 1230mm 重量: 9200g 口径: 6mmBB 装弾数: 22発
 機構: ボルト式エアークッキング 銃床: くるみ材、オイル仕上げ
 付属品: スコープ式、ワトコオイル ¥146,000 (税抜き)

操作方法

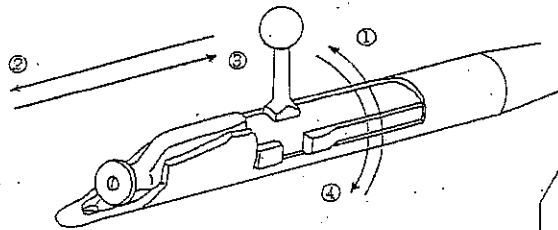
給弾



- ① フロアプレートスプリングを矢印の方向に押し、フロアプレートを開きます。(ボルトを閉鎖した状態で行って下さい。)
- ② ラチェットをいっぱいに戻して奥の給弾口を完全に開けBB弾を流し込みます。22発まで入ります。

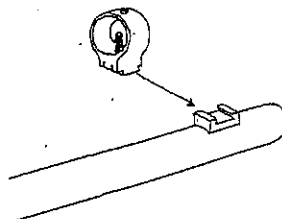
ボルト操作

* ボルトを引くときは一気に引ききり、ピストンをシアにぶつけるようにしてコッキングしてください。



ボルトハンドルを90度起こし(①)、まっすぐ手前に引ききります(②)。元に戻して発射準備完了です(③-④)。

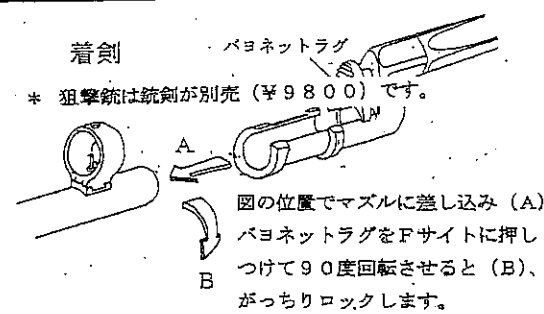
フロントサイトの取付



Fサイト基部のスジ(くさび跡)が3本あるほうが前です。サイトを合わせたら接着してください。

着剣

* 狙撃銃は銃剣が別売(¥9800)です。



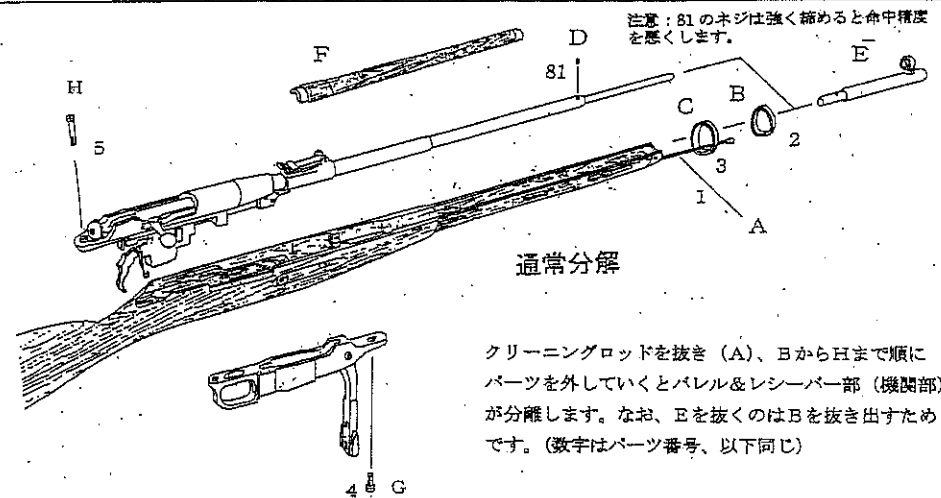
図の位置でマズルに差し込み(A)バヨネットラグをFサイトに押しつけて90度回転させると(B)、がっちりロックします。

ホップ調整

ホップスクリュー
88

0.25gの弾でホップ調整済みです。

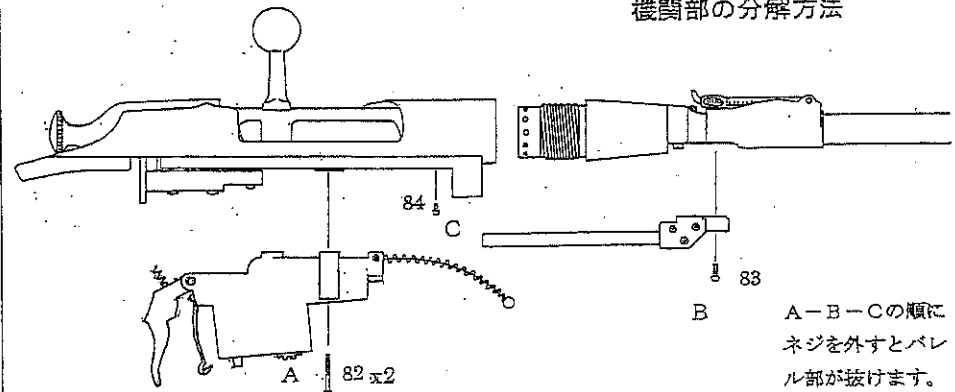
六角穴付ネジを右に回すとホップ強。



通常分解

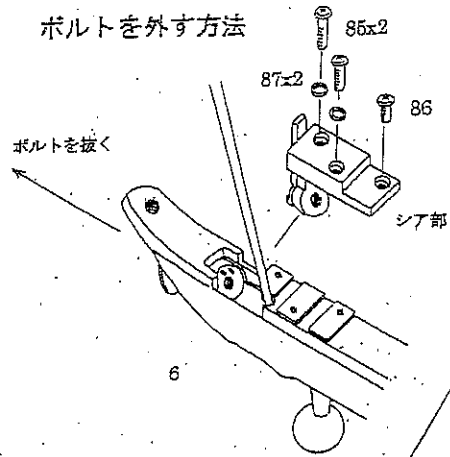
クリーニングロッドを抜き(A)、BからHまで順にパーツを外していくとパレル&レシーバー部(機関部)が分離します。なお、Eを抜くのはBを抜き出すためです。(数字はパーツ番号、以下同じ)

機関部の分解方法



A-B-Cの順にネジを外すとパレル部が抜けます。

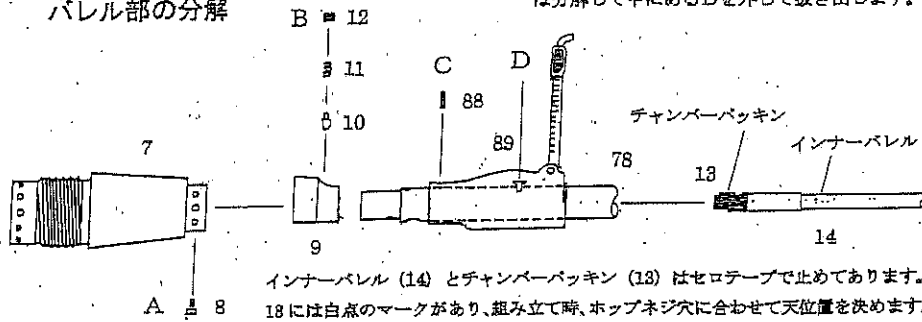
ボルトを外す方法



シア部のネジ3本を外し、図のようにドライバーなどでメインスプリングを押さえてシア部を抜き出すと、ボルト部が後ろに抜けます。

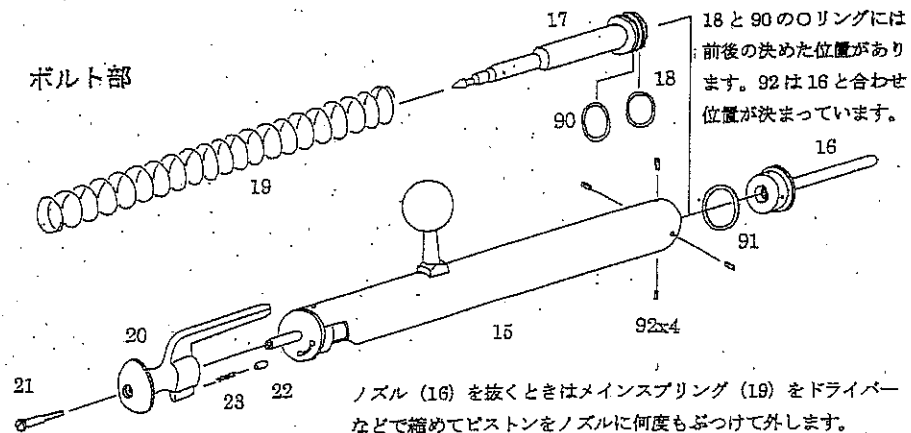
Aを外すとバレル前方部が抜け、Bを外して中のパーツを抜き出すとアウターバレルが分離します。Cを外すとインナーバレルがチャンバーバッキンごと抜けます。Rサイト部は分解して中にあるDを外して抜き出します。

バレル部の分解



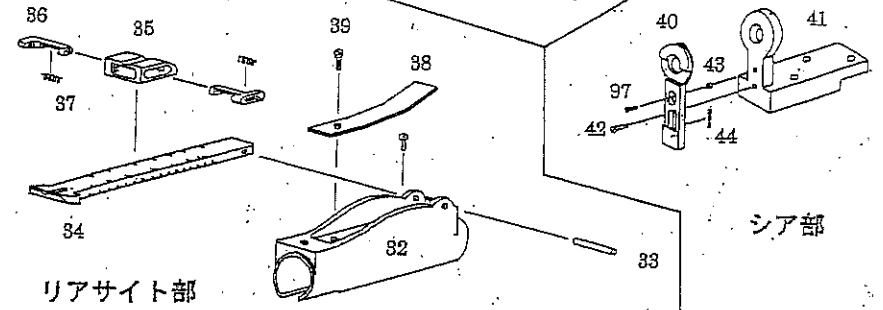
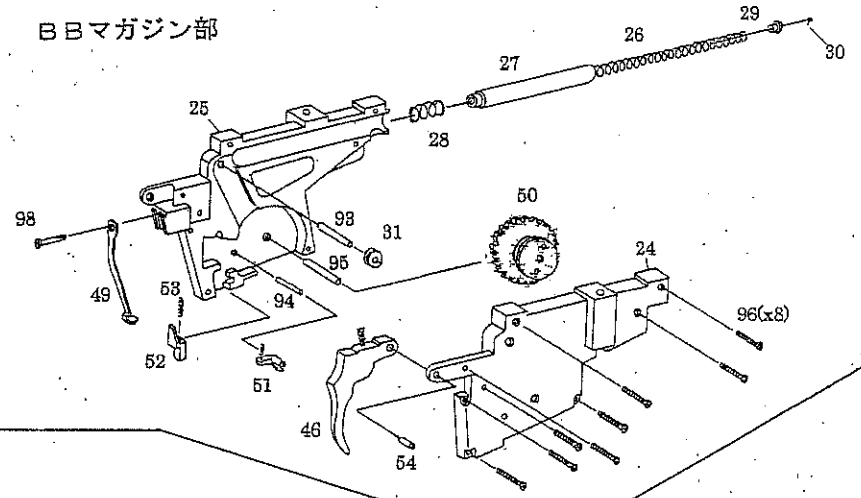
インナーバレル (14) とチャンバーバッキン (13) はセロテープで止めてあります。18には白点のマークがあり、組み立て時、ホップネジ穴に合わせて天位置を決めます。

ボルト部



ノズル (16) を抜くときはメインスプリング (19) をドライバーなどで縮めてピストンをノズルに何度かぶつけて外します。

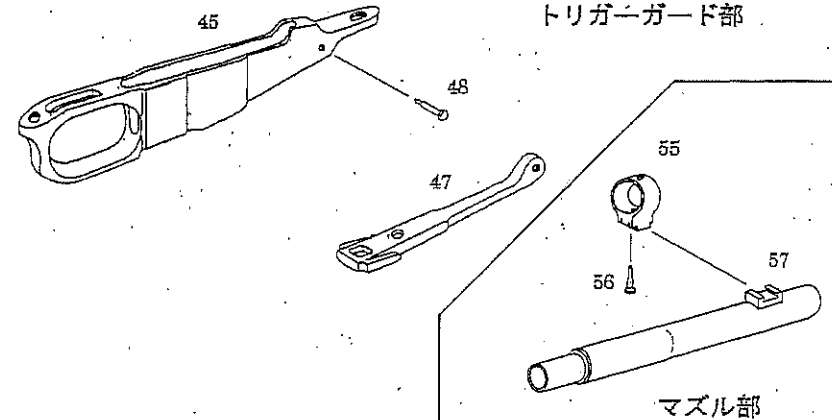
BBマガジン部



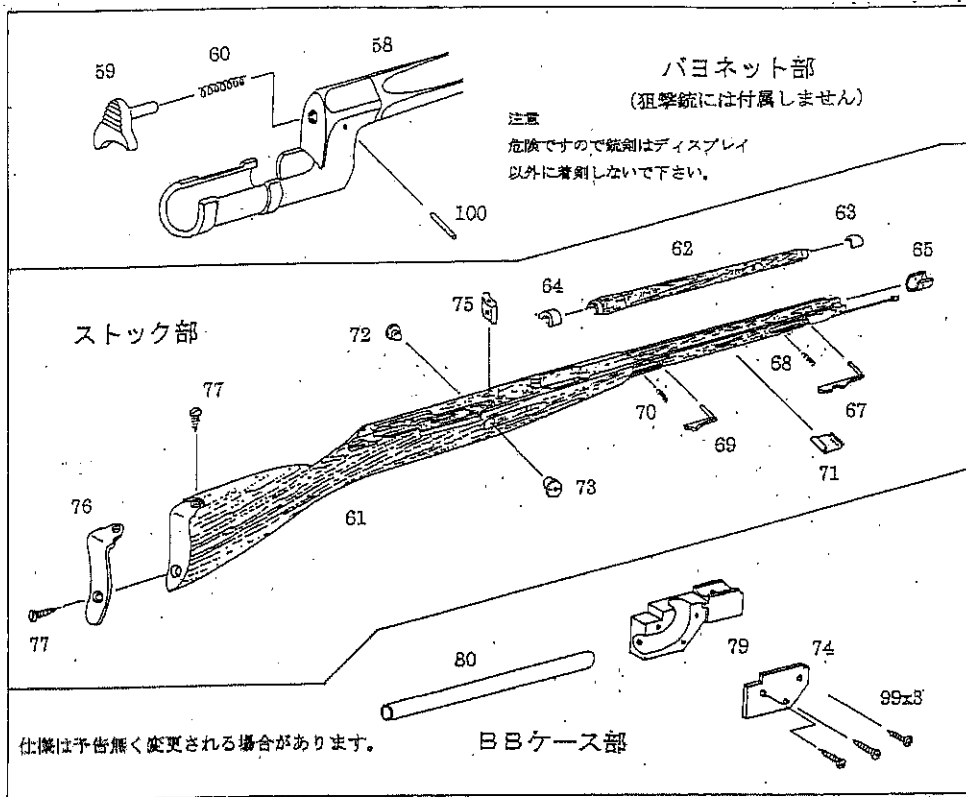
リアサイト部

シア部

トリガーガード部



マズル部



パーツリスト

No	パーツ名	価格
1	クリーニングロッド	1640
2	フロントバンド	1900
3	リアバンド	1900
4	ストックボルトF	220
5	同 R	340
6	レシーバー	9200
7	シリンダーベース	4480
8	同 止めスクリュー	160
9	給弾口	3440
10	BBストッパー	100
11	同 スプリング	100
12	同 スクリュー	240
13	チャンバーパッキン	100
14	インナーバレル	4600
15	ボルトシリンダー	9800

16	ノズル	1700
17	ピストン	2320
18	ピストンOリング(前)	200
19	メインスプリング	400
20	コッキングピース	2500
21	同 スクリュー	250
22	ボルトクリックピース	150
23	同 スプリング	100
24	BBマガジン右	1000
25	同 左	1000
26	マガジンスプリング	250
27	同 チェーブ	860
28	同 リニールスプリング	100
29	マガジンアオローア	600
30	送弾ロープ	100
31	送弾ローラー	300
32	リアサイトベース	2000

33	リアサイトピン	200
34	照尺	1200
35	リアサイトエレベーター	980
36	リアサイトラグx2	400
37	同 スプリングx2	50
38	リアサイト板スプリング	500
39	同 スクリュー	180
40	シア	2400
41	シアベース	4800
42	シアボルト	150
43	シアカラー	100
44	シアスプリング	100
45	トリガーガード	8500
46	トリガー	1200
47	フロアプレート	1800
48	同 ピン	200
49	同 板スプリング	2300
50	ラチェット	1560
51	同 カム	520
52	同 リリースボタン	520
53	同 スプリング	100
54	トリガー・スクリュー	280
55	フロントサイト・ガード	1000
56	フロントサイト・ピン	220
57	マズル	3900
58	銃剣(バヨネット)	9200
59	バヨネット・ラグ	850
60	同 スプリング	100
61	ストック	33000
62	ハンドガード	6000
63	同 Fキャップ	500
64	同 Rキャップ	600
65	先台 Fキャップ	900
66		
67	フロントバンド・ストッパー	1100
68	同 スプリング	100
69	リアバンド・ストッパー	980
70	同 スプリング	100
71	スプリング・サポーター	400
72	ストックボルト	400
73	ストックナット	400
74	BBケースプレート	300
75	クリーニングロッドベース	400
76	バットプレート	2800
77	同 スクリューx2	450
78	アウターバレル	9800
79	BBケース	1500
80	マガジンチェーブ	160

市販規格パーツ

81	ホーロー	M3x3
82	ナベ	M3x25
83	ナベ	M3x8
84	ナベ	M3x5
85	ナベ	M4x12
86	ナベ	M4x8
87	スプリング	W4
88	ホーロー	M3x6
89	サラボルト	M3x5
90	Oリング	P12
91	Oリング	P15
92	ホーロー	M3x6
93	平行ピン	3x12
94	平行ピン	2x12
95	平行ピン	3x12
96	タッピング	M2x8
97	ナベ	M2.6x8
98	ナベ	M3x8
99	タッピング	M3x8
100	平行ピン	2x14

注意

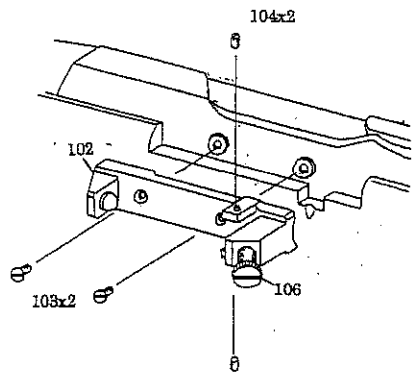
- ① 分解はできるだけしないで下さい。
- ② 鉄パーツは黒染めです。油膜が切れるとサビます。
- ③ 修理、パーツ請求は直接弊社へどうぞ。

〒025-0004 岩手県花巻市葛9-256

(有)KTW

Tel 0198-26-4442 Fax 0198-26-4416

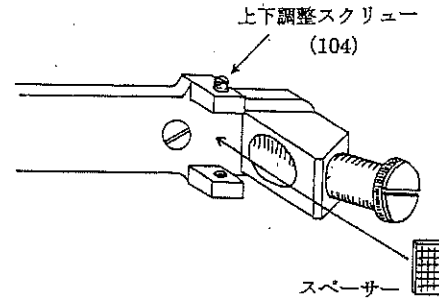
マウントベースの取り付け



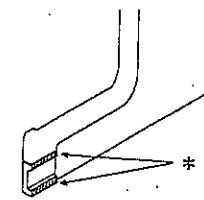
パーツリスト

No	名称	価格
102	マウントベース	3500
103	同 取り付けスクリュー	100
104	同 上下調整スクリュー	100
105	スコープマウント	4500
106	同 ジョイントスクリュー	800
107	同 スクリュー	200
108	P U スコープ	23000

<その2：マウント調整>

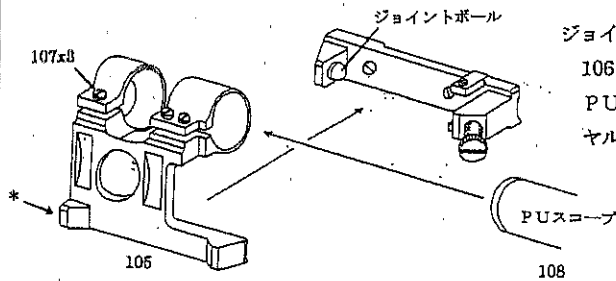


マウントの上下調整は、ベースの104のスクリュー（上下2個）でおこないます。弾着が下の場合は下のスクリューを多く出します。弾着が上の場合は上のスクリューを多く出します。



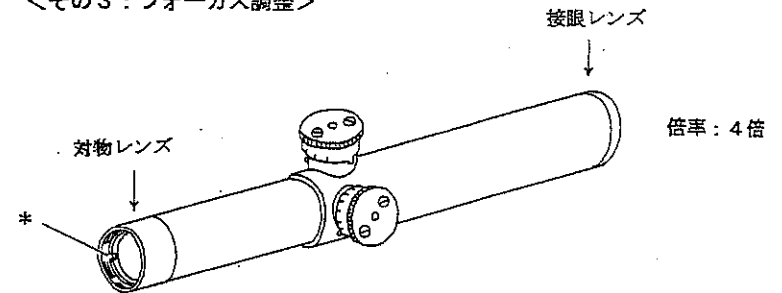
左右調整は、弾着が右の場合、上図のスペーサー（付属）を貼ります。左に行く場合は、下図の*印の出っばった部分を削って下さい。

スコープマウントの取り付け



ジョイントボールを105の*印くぼみに入れ、106のジョイントスクリューで固定します。PUスコープは取り付け時、左右調整ダイヤルが左側になります。

<その3：フォーカス調整>



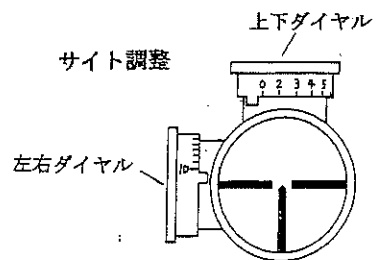
本品は対物レンズ、接眼レンズとも可変式です。出荷時、対物レンズは50ヤードでフォーカスを合わせています。

対物レンズの調整には図の*印にマイナスドライバー等を入れ、回してください。接眼レンズは各人の視力に合わせて、リングを回して調整できます。出荷時、視力0.75用で調整しています。

注意：防水ではありません。

仕様は予告無く変更される場合があります。

<その1：弾着チェック>



このPUスコープは調整ダイヤルを回すとレティクルが動く構造です。そのため、銃にスコープを取り付けたら、スコープをのぞき、まず、レティクルをセンターにもっていきます。そして試射します。弾着がどこに行くかを確認し、センターから大きく外れていたならスコープマウント(105)の移動で弾着をセンター付近へもっていくことになります。